



学校だよりNO46（最終号） 令和4年 3月22日 児童数 473人

薫っ子



文責 校長 古川 次男

1年間お世話になりました。

20学級、463名の児童で令和3年度の第1学期を迎えた4月6日が、つい昨日のこのように思い出されます。月日の経つのは、早いものですね。

右の写真は、18日（金）の愛校活動の一コマです。1年間お世話になった教室等を、熱心にきれいにしようとする薫っ子。令和4年度は、このきれいになった教室で、また、のびのびと学習に取り組むことができることでしょうか。これも、薫小学校の一つの伝統と言えるのではないのでしょうか。



「薫小学校の保護者は、郡山一」と私は思っています。コロナ禍ではありながらも、何とか「かおる祭」を実施しようとするPTA役員の方々の皆さま。結果的には、実施を見ることはできませんでしたが、左の写真のように「かおるグッツ」販売を手がけて下さり、本当にその団結力、実行力には頭の下がる思いです。まさに、「薫小学校の保護者は、郡山一」と、実感できました。

令和3年度は、第1学期が72日、第2学期が83日、第3学期が49日で、合わせて204日の授業日でありました。新型コロナウイルスは依然として猛威を振るいましたが、今年度は臨時休業がありませんでした。一部の行事で中止や変更を見ることはありましたが、内容の工夫などをして、なんとか当初の計画を実施することができました。これも、ひとえに保護者の皆様のご理解とご協力の賜物とこの場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

本校の教育活動も、いよいよ明日を残すのみとなりました。16日（水）には、下の写真にあるように卒業式の予行を実施しましたが、さすが6年生のみなさん。いつ卒業式を実施してもよいほどの仕上がり具合でした。

6年生にとっては、明日は、小学校生活最後の授業となります。コロナ禍のために、いくつかの制限をさせていただきますが、薫小学校職員一同、心を込めて挙行したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

また、この1年間この学校だより「薫っ子」をご覧いただきありがとうございました。今回で、今年度の最終号といたします。

